



実験モード解析は、多くのものづくりの現場で実施されています。モード解析の理解は、固有振動数の測定をより適切なものにし、CAE(computer aided engineering)で実施した固有値解析の検証、振動問題の解決に役立ちます。本セミナーでは、これから実験モード解析を始められる方や、既に固有振動数の測定を経験している方に、モーダル解析ソフト(ME'scopeVES)を使用して、データ収集から解析まで実施して頂きます。

2018年

8月30日本31日金9:30-16:30

場所	名古屋国際センター 第2研修室 〒450-0001 名古屋市中村区那古野一丁目47番1号
定 員	20 名
参加費	¥32,400
ご持参いただくもの	名刺、筆記用具

◆対象者◆

- ・既にFFTアナライザを使用して振動音響解析を行っており、周波数応答関数の測定を経験している方。
- ・固有振動数の測定を経験しており、測定上必要な知識の再確認と新たな知見を習得したい方。
- 「【初級編】初めから学ぶ周波数解析の基礎」を受講された方、又は同等の知識をお持ちの方。

◆セミナーのポイント◆

1日目 モード解析 学習編と2日目 モード解析 実践編の2日間コースとなっています。

- 1. 強制振動と共振現象
- 今発生している振動は、強制振動なのか共振現象なのか?

固有振動数の測定は、どの部位を測定すれば良いのか?

3. データ収集の実践

支持方法、測定機器の使い方によって、得られる結果はどのように変わってしまうのか?

4. 実験モード解析の実践

データ収集からモード解析まで、自力でやり遂げるための要点は何か?

- ※4、5人のグループに分かれて、以下を体験します。
 - ①データ収集時の留意点
 - ②題材を用いた実験モード解析

お問い合せ

株式会社 小野測器 セミナーグループ 円城寺(エンジョウジ) / 笹本(ササモト)

TEL: 045-476-9711 FAX: 045-470-7243